



家具固定推進員の派遣をしています。

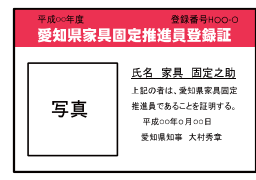
愛知県では、南海トラフ地震等の大規模地震に備え、地域における家具固定を推進するため、平成27年度から家具固定推進員（家具等転倒防止対策を推進するボランティア）を地域の講習会やイベント等に派遣します。

家具固定推進員とは

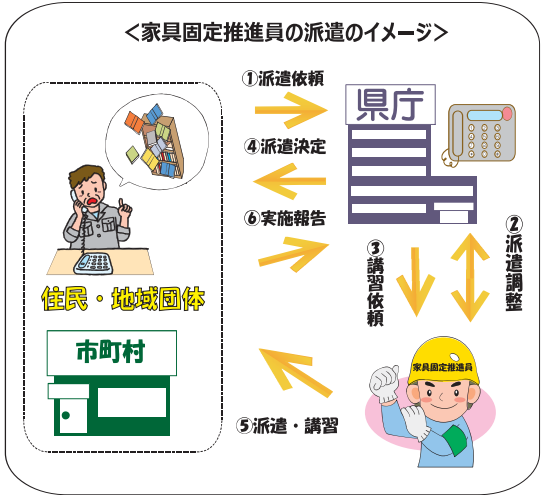
愛知県では、市町村やボランティア団体等を通じ、県内で家具固定推進員を募集しました。家具固定推進員の募集にあたっては、応募資格を設け、さらに推進員の意識統一および情報共有を図るため、家具固定推進員研修を受講していただきました。本研修を受講することにより、家具固定推進員として登録されます。

◎家具固定推進員の応募資格

- ①家具固定ボランティアの実績が10件以上
- ②家具固定器具取付の指導ができる
- ③県からの依頼により家具固定器具の取付ボランティア活動を実施できる



④家具固定推進員登録証



家具固定推進員の派遣について

推進員の派遣の流れについては、市町村あるいは自主防災会からの要請を受け付けた後、県から推進員に派遣依頼を行います。その後、各地域の自主防災組織等に推進員を派遣し、以下の内容を実施します。

(1) 固定器具取付の実演（県内の市町村や自主防災組織、学校、企業、地域団体等が主催する概ね10名以上の参加が見込まれる講習会やイベント、防災訓練における固定器具の取付け実演）

(2) 固定器具取付の講習（講習会の会場にて固定器具の取付指導）

(3) 家具固定出前講座の実施（家具固定の必要性や器具などの展示・説明）

防災・減災カレッジを開講しています。

災害被害の軽減に向けた県民運動を推進しているあいち防災協働社会推進協議会では、平成24年度から地域の産学官民が連携、協働して防災人材を育成する「防災・減災カレッジ（防災人材育成研修）」を実施しています。

防災・減災カレッジとは

防災・減災カレッジについては、より多くの県民の方に受講していただくため、平成26年度より実施回数を前期・後期の2回に増やしています。また、県の災害情報センターや国・県庁舎の免震構造といった防災施設等を見学する防災・減災ツアーを昨年度より実施しています。その他、各コースの内容についても、座学だけでなくグループワークを取り入れるなど充実を図っています。

平成27年度からは、県職員の防災意識の向上を図るため、愛知県新規採用職員全員が研修の一環として、防災基礎研修を受講しております。



⑤昨年度の様子

<防災・減災カレッジの内容>

防災基礎研修
一日で防災の基礎的な知識を習得することができます。

選択講座

- 啓発指導講座**
防災の啓発手法を学びたい方向向けの講座です。
- メディア講座**
災害情報のあり方を学びたい方向向けの講座です。
- 救命救急講座**
救命救急の実践を学びたい方向向けの講座です。

防災・減災ツアー
行政機関の防災・減災対策や、過去の地震に学ぶまちあるきします。

- 市民防災コース**
災害と防災の知識を広く学びたい方向向けのコースです。
- 企業防災コース**
企業の防災を担う方向向けのコースです。
- 防災行政コース**
行政の防災に関する取組みを学びたい方向向けのコースです。
- 地域防災コース**
地域防災の担い手を目指したい方向向けのコースです。
- 防災VCo(ボランティアコーディネーター)コース**
災害時にボランティアコーディネーターとして活動したい方向向けのコースです。